

平成28年度事業報告書

I 事業報告書

1 事業の概要

平成28年度における実施事業は下記のとおりであり、公益目的事業並びに収益事業等のその他附随事業を実施した。

事業区分	事業名等	摘要
公益目的事業 (公1)	[1] 秋田県園芸作物価格補償事業	県単事業
	[2] 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業	国庫事業
	[3] 果樹経営支援対策事業(果樹未収益期間支援事業を含む)	国庫事業
収益事業等の その他附随事業 (他1)	[1] 野菜生産出荷安定資金造成円滑化事業	
	[2] 指定野菜価格安定対策事業に係る受託事務	
	[3] 野菜指定産地状況調査事業	
	[4] 加工・業務用野菜生産基盤強化支援事業	

2 本年度の園芸作物概況

■ 平成28年1月～3月の気象概況については、冬型の気圧配置や気圧の谷の影響により曇りや雪又は雨の日が多く、天気は数日の周期で変化した。

また、冬型の気圧配置は弱く南から暖かい空気が流れ込みやすかったため気温は平年並みから高く推移し、降水量は少ない状況が続いた。日照量は前半少ない状況から後半はかなり多い状態となった。なお、降雪量は平年より少なく早い雪解けとなった。

4月～5月にあっては、低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変わった。4月上旬は低気圧の前線の影響で天気が崩れ降水量が多かったが、5月の中旬以降は移動性高気圧により暖かい空気に覆われ気温が高い晴れの日が多く、日照時間も多い状況となった。

しかしながら、5月31日にあっては、大気の状態が不安定となり雷雲が発生し落雷による停電や降雹による農作物被害が発生した。

6月～7月にあっては、天気は数日の周期で変わり、前半は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多く、後半は高気圧に覆われ晴れの日が多かった。6月の月上旬は寒気の影響を受けやすく気温の低い日が多く、中旬以降は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。7月の上・中旬は低気圧や前線の影響により曇りや雨の日が多く、下旬は高気圧に覆われ晴れの日が多かった。気温は平年並みで推移した。

今年度の梅雨入りは、6月13日で平年より1日、前年より13日早く、梅雨明けは、7月29日で平年より1日遅く、前年と同じ日となった。

8月～10月は、前半は高気圧に覆われ晴れの日が多く、後半は低気圧と前線の影響により曇りや雨の日が多かった。8月は高気圧の暖かい空気に覆われ気温も高く日照時間も多かった。また、台風にあつては中旬の7号、下旬の9号、10号と立て続けで発生し、直接の上陸は無かったものの台風10号の大雨と暴風の影響により果樹の落下被害等が発生した。9月は晴れの日と曇りや雨の日が周期的に変わり南から暖かい空気が入りやすく気温が高かった。10月上旬は前線を伴った低気圧の影響で県北部を中心に大雨となり、下旬には寒冷前線の通過に伴い大気の状態が非常に不安定となったため秋田市で突風による被害が発生した。なお、気温は前半が高く、後半は低い状況となった。

■ 本年度における青果物の生育概況については、降雪が少なかったこともあり、春作業は順調に進んだものの4月中旬～5月上旬は低温で推移したことから一部品目に影響した。6～7月は、梅雨らしい天候となり、降雨も多く日照不足で推移した。梅雨明け以降は高温・干ばつとなり、秋冬品目の定植作業等に遅れが出た。その後は全国的に台風被害に見舞われたものの、本県においては大きな気象災害もなく推移した。

■ 本年度における青果物の販売概況については、「アスパラガス」を中心とした春野菜については、例年並み～高値傾向で推移した。夏秋野菜については、7月中は比較的堅調な販売となったものの、8月に入り各品目ともに最盛期を迎え、入荷量が増加したことから相場は落ち込んだが、全国的な台風被害の影響もあり、8月中旬～下旬において相場は回復基調で推移した。9月以降も同様に全国的に各品目とも品薄で推移し、10～11月にかけては過去に類を見ない記録的な高値での販売となった。最重点品目の「えだまめ」は期間を通じて品薄傾向で推移し、ここ数年にない安定した相場展開となり、出荷量は前年対比95%で終了したものの昨年に続き「えだまめ日本一」を達成した。

「ねぎ」については夏ねぎの最盛期時に安値で推移したものの、他の競合産地が不作傾向で推移したこともあり、8月中旬～11月中旬にかけては近年にない高値相場で推移した。

本年度は全国的に度重なる台風被害の影響により、収穫量が少なく品薄となる品目が多く、記録的な高値販売の年となり、その中において、本県産は比較的数量を確保することができたことから前年を上回る実績となった。

【すいか】にあつては、春先の天候にも恵まれ定植作業は順調に推移するとともに、交配、着果状況とも概ね良好で、生育も順調に推移した。しかし、7月中旬からの曇天、日照不足により生育の遅れがみられ昨年より5～6日の遅れとなった。玉肥大についても小玉比率が比較的高く、遅だし栽培についてはイタミも散見され

た年であった。

販売状況については、関東以西の産地が前倒し出荷となり、東北産地が日照不足等の影響で5日程度の出荷遅れとなった。本県については7月中旬から出荷が開始され、7月末は関東産の前進、東北の遅れから品薄状態となり全体的な数量不足が生じる中での販売となり、前年を上回る単価で推移した。8月に入り競合産地の出荷が回復し旧盆直前までの潤沢な出荷と新祝日（8月11日：山の日）の設定に伴う変則的な販売環境も影響し厳しい販売となり、総体的には出荷数量は前年を上回ったものの販売金額・単価は前年を下回る年となった。

【りんご】にあつては、春先から気温が高く推移したため、消雪も早く開花は県北地区で平年より3日、県南で7日早い状況となり、開花量も園地により差はあるものの充実度は高かった。しかしながら、一部、県北地区で5月30日の降雹による「落葉、枝の折損、落果、果肉のえぐれ等」の甚大な被害が発生した。梅雨に入り日照不足から肥大は徐々に鈍化した。8月に入ると猛暑の影響により、全県的に早生、中生種の着色遅れが見られ、硬度、糖度は県北で平年並み、県南で平年よりやや低めで推移した。また、晩生種については、果実肥大は平年並みであるが硬度、リンゴ酸含有量が平年より低く、特に「ふじ」で著しい状況となり着色もやや遅めで推移した。

販売面では、早生、中生種とも全国的な猛暑等により着色遅れ、小玉傾向と競合果実の数量不足により堅調に推移し、出荷数量は前年並みとなったものの販売単価は前年を上回る単価で推移した。中晩生種も早生、中生種と同様の販売環境から堅調に推移し、晩生種の販売にあつては、競合産地の樹上損傷や着色不足等による下位等級品の増加と中生種の切り上りが早かったことから入荷量が少なく高単価で推移した。年明け以降においては、輸出の販売苦戦から国内販売へシフトした事と他競合果実の潤沢な入荷により価格はやや低迷したが、本県産りんごは豊作基調から出荷量が増加し、前半の堅調な販売環境から販売数量、販売額及び販売単価は前年を大きく上回っている。

【菊類】にあつては、雪解けも早く、生育はやや前進傾向で推移し、白・黄菊ともに病害虫も少なく生育に関しては順調に推移した。他県産に関しても生育は順調で、毎年7月下旬に相場が崩れる傾向にあるが、今年度は安定相場で推移した。

旧盆需要期に関しては県内・外の需要期に合致した出荷となり、高値は出なかったものの安定相場で推移した。彼岸需要期に関しても大きな生育のズレはなく安定相場で推移した。彼岸需要期後の9/19の週に関しては、需要期後という事もあり相場は一時低迷したが、全体量が少なかった事から回復傾向となった。

10月に関しては、高冷地、暖地物の切り替え時期であるが、寒さの影響により出荷量が少なかった事と、主力産地である愛知県産が夏場の高温による被害により出荷量が少なく、過去にない高値相場で推移した。

【りんどう】にあっては、盆向けに関しては、7月下旬からまとまった出荷となり販売に関しては昨年同様厳しい販売展開で推移したが、盆需要においては、概ね物日の出荷に合致し一時的に単価の回復が見られた。

9月彼岸向けについても、県内外含め生育は7～10日の前進となり、彼岸需要期前にピークを迎える等、9月5日の週の販売については需要期前という事もあり厳しい販売となった。彼岸需要期に関して単価は回復傾向で推移したものの10月は寒さの影響から他品目の入荷も少なかった事から高値相場で推移した。

【ダリア】にあっては、夏場の高温、残暑の影響により、圃場での花焼け、花シミ及び害虫の被害等により製品率が低くクレームが多く寄せられる状況と残暑の影響もあり9月中旬まで販売は苦戦を強いられた。

また、「敬老の日」の需要から相場はようやく浮上し、気温の低下とともに品質も回復した。10月のブライダル需要と他県産の入荷が少なかった事から高値相場で推移し月を通して高単価で推移した。

【参考】

品目名	出荷数量 千本	販売金額 千円	平均 単価 円/箱・本	前年比		
				数量 %	金額 %	単価 %
野菜	24,834	8,549,285	344	100	103	103
きのこ	3,191	3,469,943	1,087	101	104	103
すいか	9,869	1,684,748	171	103	96	93
メロン	616	238,013	386	84	98	116
りんご	5,719	1,307,231	229	117	134	115
ぶどう	573	180,360	315	104	103	100
なし	1,564	410,580	263	90	101	112
その他 果実	644	382,078	593	76	94	123
計	47,010	16,222,238	345	101	104	103
花き	36,165	2,164,797	60	105	108	103
園芸計	—	18,387,035	—	—	104	—

主要品目の実績 (千本・千円・円/箱・本)				前年比		
品目名	数量	金額	単価	数量 %	金額 %	単価 %
きゅうり	4,782	1,105,909	231	101	92	91
トマト	3,239	894,877	276	114	108	95
えだまめ	2,195	1,263,031	575	95	100	105
ほうれんそう	451	309,598	686	91	98	108
アスパラガス	771	860,425	1,116	100	100	100
ねぎ	6,635	2,031,753	306	105	120	114
きゃべつ	2,845	210,037	74	87	95	110
ミニトマト	472	266,664	565	94	95	101
なす	185	49,013	265	91	84	93
スナップエンドウ	33	39,635	1,188	129	134	104
さやいんげん	113	88,757	784	89	88	99
山うど	214	126,607	591	98	101	103
やまのいも	260	107,289	413	103	100	97
かぼちゃ	512	93,253	182	96	98	102
みょうが	117	144,370	1,235	91	111	122
そらまめ	190	85,703	451	109	112	103
菌床椎茸	2,831	3,255,054	1,150	102	104	102
菊類	16,994	910,157	54	103	112	109
トルコギキョウ	2,054	288,940	141	100	102	103
りんどう	9,942	407,564	41	117	112	95
ダリア	747	101,739	136	111	116	104
計	—	12,640,375	—	—	—	—

※ J A全農あきた園芸課（H29.03.31現在の販売実績より）園芸計には、大豆類・加工品は含まない。

3 価格安定事業並びに果実関係事業の実績

[1] 価格安定事業の実績

(単位：ト・千本・畝・千円)

事業名	区分	補給金交付予約等				補給金交付実績			
		交付予約数量		交付限度額		出荷 対象数量	補給金交付額		
			前年比		前年比			前年比	交付率
秋田県園芸作物 価格補償事業	野菜	5,677	88	428,214	93	790	33,907	87	8
	花き	13,724	120	197,697	129	4,642	43,649	147	22
	計	—	—	625,911	102	—	77,556	113	12
特定野菜等供給産地 育成価格差補給事業	野菜	12,040	106	661,143	119	365	5,072	15	1
計	野菜	17,717	98	1,089,357	101	1,155	38,979	53	4
	花き	13,724	120	197,697	105	4,642	43,649	147	22
	計	—	—	1,287,054	101	—	82,628	80	6

[2] 果実関係事業の実績

(単位：㎡・畝・千円)

事業名		事業実施計画				事業実施実績 (H28交付実績)			
		対象面積		補助金額等		対象面積		補助金額等	
			前年比		前年比		前年比		前年比
果樹経営支援 対策事業	H27 計画 (次年度春 改植等)					71,721	95	15,087	138
果樹未収益期間 支援事業						69,650	99	15,162	108
計						—	—	30,249	121
果樹経営支援 対策事業	H28 計画 (初年度春 秋改植等)	49,237	67	12,455	81	3,040	4	487	3
果樹未収益期間 支援事業		47,980	67	10,556	74	1,783	2	392	3
計		—	—	23,011	78	—	—	879	2
合計		—	—	23,011	78	—	—	31,128	120

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がありますのでご注意ください。

4 公益目的事業の実績

(1) 秋田県園芸作物価格補償事業（県単事業）

平成28年度事業にあつては、業務対象年間（H28～H30）の初年度に当たり下記のとおり事業に取り組んだ。

当該事業に係る野菜の交付予約数量は、5,677トン（前年比88%）と減少し、花きの交付予約数量は、13,724千本（前年比120%）となり、これに伴う野菜の補給金交付限度額428,214千円及び花きの補給金交付限度額197,697千円で当該事業の総補給金交付限度額は625,911千円（前年比102%）となった。

野菜関係における事業対象出荷実績は、6,553トン（出荷率115%・前年比98%）で、当該事業の価格差補給交付金対象数量は、790トン、交付額は、33,907千円（前年比87%）で、補給金限度額に対する交付率は8%となった。

花き関係における事業対象出荷実績は、22,902千本（出荷率167%・前年比110%）で、当該事業の価格差補給交付金対象数量は、4,642千本、交付額は、43,649千円（前年比147%）で、補給金限度額に対する交付率は22%となった。

よつて、当該事業における補給金交付金額は77,556千円（前年比113%）で補給金限度額に対する交付率は12%となった。

対象品目数は、27品目中18品目でその交付額等の明細は、下記の通りとなった。

[1] 交付予約数量及び補給金限度額等

（単位：トン・千本・%・千円）

区分	交付予約数量		補給金交付限度額		備考
		前年比		前年比	
野菜	5,677	88	428,214	93	
花き	13,724	120	197,697	129	
計			625,911	102	

[2] 出荷実績及び対象数量補給金交付額等

（単位：トン・千本・%・千円）

区分	事業対象数量			補給金交付対象数量	価格差補給交付金額		
	出荷率	前年比			前年比	交付率	
野菜	6,553	115	98	790	33,906	87	8
花き	22,902	167	110	4,642	43,649	147	22
計					77,556	113	12

[3] 対象品目及び補給金交付額（27品目中13品目）

（単位：千円）

対象品目名	補給金交付額	対象品目名	補給金交付額	対象品目名	補給金交付額
だいこん	0	トマト	1,807	ばれいしょ	0
キャベツ	280	ミニトマト	8,231	みょうが	665
ほうれんそう	1	ピーマン	780	メロン(ネット系)	0
ねぎ	261	ししとうがらし	1,115	輪菊	1,031
うど	0	スイートコーン	9	小菊	95
チンゲンサイ	0	さやいんげん	747	トルコギキョウ	1,051
きゅうり	19,364	さやえんどう	0	りんどう	41,285
かぼちゃ	0	そらまめ	0	ダリア	188
米なす	609	えだまめ	38	交付額等計	77,556

（注）今年度交付予約申込の無い「アスパラガス」は、未掲載である。

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がありますのでご注意ください。

(2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（国庫事業）

平成28年度事業にあつては、「JAあきた北（えだまめ）」が新規特定野菜産地として加入したことで前年度補給金の対象及び交付予約申込数量の増減のあった野菜の業務区分について業務対象年間の短縮（全面短縮）を行い、事業に取り組んだ。

当該年度の交付予約数量は12,040トン（前年比106%）となり、これに伴う補給金交付限度額は、661,143千円（前年比119%）となった。

事業対象出荷実績は、10,900トン（出荷率91%・前年比109%）で、当該事業の価格差補給交付金対象数量は、365トン、交付額は、5,072千円（前年比15%）で、補給金限度額に対する交付率は1%となった。

対象品目数は7品目中3品目で、その交付額等の明細は、下記のとおりとなった。

[1] 交付予約数量及び補給金限度額等

（単位：トン・千本・%・千円）

区分	交付予約数量		補給金交付限度額		備考
		前年比		前年比	
野菜	12,040	106	661,143	119	

[2] 出荷実績及び対象数量補給金交付額等

（単位：トン・千本・%・千円）

区分	事業対象数量			補給金交付対象数量	価格差補給交付金額		
	出荷率	前年比			前年比	交付率	
野菜	10,900	91	109	365	5,072	15	1

[3] 対象品目及び補給金交付額（7品目中3品目）

（単位：千円）

対象品目名	補給金交付額	対象品目名	補給金交付額	対象品目名	補給金交付額
さやいんげん	0	すいか	2,155	アスパラガス	2,187
えだまめ	0	生しいたけ	0	かぼちゃ	0
やまのいも	730	交付額等計			5,072

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がありますのでご注意ください。

(3) 果樹経営支援対策事業（果樹未収益期間支援事業を含む）（国庫事業）

平成19年度からスタートした事業で、平成28年度は3期対策（1期5カ年：H28～H32）の初年度となり、事業内容は、産地自らが策定した産地構造改革計画に基づき、担い手の育成・確保及び優良品種・品目への改植、園地の基盤整備等による果樹産地の構造改革を進めるとともに、改植等においては2カ年間の年度またがり可能な事業です。

平成28年春植え改植（H27年度計画承認で事業実施は、次年度改植等を実施）の実績は、下記のとおりとなった。

（単位：園地・㎡・千円）

区分	H27年度全体実績			同左のうちH28年度交付実績			
	園地数	実施面積	補助金交付額	園地数	実施面積	補助金交付額	支払日
支援対策	51	73,770	18,314	49	71,721	15,087	
未収益	50	71,800	15,593	48	69,650	15,162	
計	—	—	33,907	—	—	30,248	H28.08.10

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がありますのでご注意ください。

平成28年度事業にあつては、定額単価の引き上げと新植要件の緩和等の運用改善がなされ、下記のとおり取りまとめを実施した。

区 分	計画承認日	補助金 交付決定日	備 考
■ 第1次実施計画（4月末期限）	H28.05.16	H28.06.09	
■ 第2次実施計画（9月末期限）	H28.10.11	H28.11.14	
■ 第3次実施計画（12月中旬期限）	H28.11.21	H28.12.12	

なお、上記の取りまとめに伴う事業計画は、下記のとおりとなった。

(単位：園地・株・㎡・千円)

対象事業 メニュー		平成28年度実施計画承認分							
		対象園地		計画面積		補助金額			
			前年比		前年比	初年度 完了分	次年度 完了分	合計	前年比
実施計画 総括表	改 植	37	86	38,604	66	1,898	9,742	11,640	91
	園地整備	—	—	—	—	—	—	—	—
	廃 園	1	—	1,257	—	101	—	101	—
	特認事業	5	71	9,376	69	431	284	715	29
	整備事業計	43	84	49,237	67	2,429	10,026	12,455	81
	未収益計	42	84	47,980	67	2,714	7,842	10,556	74
	合 計	—	—	—	—	5,143	17,867	23,011	78

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がありますのでご注意ください。

また、平成28年度計画のうち初年度に改植等を実施した実績は、下記のとおりとなった。

(単位：園地・㎡・千円)

区分	H28年春・秋植え改植等実績			備 考
	園地数	実施面積	補助金 交付額	
支援対策	2	2,514	314	
未収益	1	1,257	276	
春改植計			590	H28.08.10 支払
支援対策	1	526	173	
未収益	1	526	116	
秋改植計			289	H29.03.07 支払
支援対策	3	3,040	487	
未収益	2	1,783	392	
合 計			879	

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がありますのでご注意ください。

5 その他の事業（本県青果物等の安定的な生産出荷及び供給に附随する事業）

[1] 野菜生産出荷安定資金造成円滑化事業（国庫事業）

平成28年度事業にあつては、交付予約数量は6,778ト（前年比102割）となり、これに伴う補給金交付限度額は、476,689千円（前年比109割）で秋田県補助金の資金造成額は、95,336千円（前年比104割）で負担軽減後の造成額は、47,664千円（前年比109割）となり、当該年度必要造成額は、4,605千円（前年比362割）となったが、特別業務資金残等（58,397千円）からの繰入造成を行ったことにより本年度納付金の納付は無く、次年度に繰り越される秋田県分特別業務資金の残高は、53,792千円となった。

[2] 指定野菜価格安定対策事業に係る受託事務

独立行政法人農畜産業振興機構（以下「機構」という。）が実施する指定野菜価格安定対策事業（以下「指定野菜事業」という。）について、全国農業協同組合連合会秋田県本部と委託契約に基づき、交付予約申込、交付準備金造成、平均販売価額の通知及び価格差補給交付金の通知等の「一般事務の受託事務」を実施した。

[3] 野菜指定産地状況調査事業

県内の野菜指定産地における生育及び出荷状況等を調査する事業であつて、機構が毎年公募するもので、平成28年度にあつては、野菜指定産地である「鹿角」、対象野菜は「夏秋きゅうり」、調査回数は「6月～9月の延べ4回」当該野菜指定産地に出向いて、生育及び出荷状況を調査し機構に報告した。

[4] 加工・業務用野菜生産基盤強化支援事業

平成26年度からの事業で、近年、異常気象や連作障害により野菜の作柄が不安定となる中、加工・業務用野菜の輸入が増加する状況にあり、輸入野菜からのシェア奪還に向け、加工・業務用野菜への転換を推進する産地を対象に、加工・業務用野菜の安定供給に必要な土壌・土層改良、被覆資材の使用等の作柄安定技術を導入する場合に3年間支援する（支援額：7万円/10a（1年目）、5万円/10a（2年目）、3万円/10a（3年目））事業であつて、全国農業協同組合連合会秋田県本部が事業の採択を受け「加工・業務用野菜生産基盤強化推進事業（以下「推進事業」という。）」に取り組んだ。

採択年度	区分	対象品目	取組面積	補助金交付額（千円）				備考
				1年目	2年目	3年目	計	
平成26年度		キャベツ	45.3 ^{ヘクタール}	31,710	22,650	13,590	67,950	交付総額 120,450 H28 交付 34,790
平成27年度		キャベツ	5.2 ^{ヘクタール}	3,640	2,600	1,560	7,800	
		ねぎ	11.3 ^{ヘクタール}	7,910	5,650	3,390	16,950	
平成28年度		キャベツ	12.2 ^{ヘクタール}	8,540	6,100	3,660	18,300	
		ねぎ	6.3 ^{ヘクタール}	4,410	3,150	1,890	9,450	

このため、本協会が事業実施主体から提出された書類に関し、応募時には、県と協議の上、計画が適当であるか、事業実施中も計画通り事業が実施されているか等について確認を行うことが義務付けられ、加工・業務用野菜の計画かつ安定的な生産出荷に関する事業として位置づける「加工・業務用野菜生産基盤強化支援事業（以下「支援事業」という。）」を実施し推進事業の円滑かつ適正な実施を図るため取り組んだ。

6 主要業務の内容

[1] 総 会

区 分	年	月	日	場 所	内 容													
第46回 通常総会	H28	6	30	秋田県J A ビル 9階 コンベンシ ョンホール	【出席状況】 <input type="checkbox"/> 議決権の総数 52 会員 <input type="checkbox"/> 出席会員 48 会員 実 出 席 16 会員 委 任 出 席 2 会員 書 面 出 席 30 会員													
					【議 事】 第1号議案 平成27年度事業報告の承認について (公益目的事業(公1)及び収益事業等のその他付随事業(他1)の承認) 第2号議案 平成27年度財務諸表の承認について (貸借対照表、正味財産増減計算書及び同内訳表、財務諸表に対する注記、 附属明細書及び財産目録の承認) 第3号議案 役員辞任に伴う補充選任について 補充選任すべき役員の数 理 事 2名 ・辞任した役員 <table border="1"> <thead> <tr> <th>役員区分</th> <th>氏 名</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>副会長理事</td> <td>疋 田 俊一郎</td> <td>H28.06.30 辞任</td> </tr> <tr> <td>理 事</td> <td>亀 井 慶 尚</td> <td>H28.03.31 辞任</td> </tr> </tbody> </table> ・選任された役員 <table border="1"> <thead> <tr> <th>役員区分</th> <th>氏 名</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理 事</td> <td>佐 藤 謙 悦</td> <td>H28.06.30 就任</td> </tr> <tr> <td>理 事</td> <td>斎 藤 靖</td> <td>H28.06.30 就任</td> </tr> </tbody> </table>	役員区分	氏 名	備 考	副会長理事	疋 田 俊一郎	H28.06.30 辞任	理 事	亀 井 慶 尚	H28.03.31 辞任	役員区分	氏 名	備 考	理 事
役員区分	氏 名	備 考																
副会長理事	疋 田 俊一郎	H28.06.30 辞任																
理 事	亀 井 慶 尚	H28.03.31 辞任																
役員区分	氏 名	備 考																
理 事	佐 藤 謙 悦	H28.06.30 就任																
理 事	斎 藤 靖	H28.06.30 就任																

区 分	年	月	日	場 所	内 容
第2回 理事会 (役員被選 任者会議)	H28	6	30	秋田県J A ビル 9階 第3小会議 室	【出席状況】 □ 理事の総数 9名 ◇ 出席理事 6名 ・米森会長理事 ・渡邊理事 ・佐藤理事 ・斎藤理事 ・小林理事 ・奈良理事 ◇ 出席監事 3名 ・斉藤監事 ・鷹田監事 ・今野監事
					【議 事】 第1号議案 副会長1名の互選について (副会長理事…佐藤 謙悦 理事を選任)
第3回 理事会	H28	12	7	秋田県J A ビル 5階 役員会議室	【出席状況】 □ 理事の総数 9名 ◇ 出席理事 7名 ・米森会長理事 ・加藤理事 ・佐藤副会長理事 ・斎藤理事 ・小林理事 ・奈良理事 ・渡邊理事 ◇ 出席監事 3名 ・斉藤監事 ・鷹田監事 ・今野監事
					【報告事項】 第1号 平成28年度実施事業並びに財務状況報告について (会長理事の業務執行報告等) 【協議事項】 第1号 運用益収入の減少に伴う対応策等について (マイナス金利政策に伴う運用益減収に対する今後の対応等) 【議 事】 第1号議案 価格安定事業に係る価格差補給交付金について (平成28年度上期) (今年の9月末で対象期間等が終了した業務区分の補給金の承認)

区 分	年	月	日	場 所	内 容
第4回 理事会	H29	3	14	秋田県J A ビル 5階 役員会議室	<p>【出席状況】</p> <p>□ 理事の総数 …………… 9名</p> <p>◇ 出席理事 …………… 7名</p> <p>・米森会長理事 ・水沢理事</p> <p>・佐藤副会長理事 ・斎藤理事</p> <p>・小林理事 ・奈良理事</p> <p>・渡邊理事</p> <p>◇ 出席監事 …………… 3名</p> <p>・斉藤監事 ・鷹田監事</p> <p>・今野監事</p>
					<p>【報告事項】</p> <p>第 1 号 平成28年度実施事業状況報告について (会長理事の業務執行報告等)</p> <p>【協議事項】</p> <p>第 1 号 平成28年度決算見通しについて (決算見通しの承認)</p> <p>【議 事】</p> <p>第1号議案 価格安定事業に係る価格差補給交付金について (平成28年度下期) (今年12月末で対象期間等が終了した業務区分の補給金の承認)</p> <p>第2号議案 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る業務方法書実 施細則の一部変更について (業務対象年間の移行、対象市場の変更)</p> <p>第3号議案 事務費負担金徴収要領の一部変更について (徴収する事務費負担金の使用基準の明確化の対応策)</p> <p>第4号議案 平成29年度事業計画書(案)の承認について (当初事業計画、附帯決議の承認)</p> <p>第5号議案 平成29年度収支予算書(案)の決定について (当初予算案の決定、附帯決議の承認)</p> <p>第6号議案 平成29年度資金調達及び設備投資の見込みについて</p> <p>第7号議案 任期満了に伴う役員構成並びに推薦依頼団体の決定について (理事9名、監事3名の推薦依頼団体の決定等)</p>

[3] 監査及び検査等

区 分	年	月	日	場 所	内 容
決 算 監 査	H28	5	17	秋田県 J A ビル 9階 第 1 小会議 室	【出席状況】 <input type="checkbox"/> 監事の総数 …………… 3名 <input checked="" type="checkbox"/> 出席監事 佐藤監事 3名 今野監事 柴田監事
					【監査事項】 監査事項第 1 号 平成 2 7 年度事業報告について (公益目的事業 (公 1) 及び収益事業等におけるその他付随事業 (他 1) 等の監査) 監査事項第 2 号 平成 2 7 年度財務諸表について (貸借対照表、正味財産増減計算書及び同内訳表、財務諸表に対する注記、 附属明細書、財産目録及び附則書類の監査)

[4] 登 記

区 分	年	月	日	内 容	登記先 届出先																					
役員変更 【理事辞任】	H28	3	31	【理事変更登記】 辞任理事…………… 1名	・秋田地方 法務局																					
			(登記基準日)																							
	H28	4	1																							
			(登記完了日)																							
<p>【辞任役員】(辞任日：亀井理事…H28.03.31)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>役員区分</th> <th>氏 名</th> <th>所 属 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【理事 1名】</td> </tr> <tr> <td>理 事</td> <td>亀井 慶尚</td> <td>前全国農業協同組合連合会秋田県本部副本部長</td> </tr> </tbody> </table>						役員区分	氏 名	所 属 等	【理事 1名】			理 事	亀井 慶尚	前全国農業協同組合連合会秋田県本部副本部長												
役員区分	氏 名	所 属 等																								
【理事 1名】																										
理 事	亀井 慶尚	前全国農業協同組合連合会秋田県本部副本部長																								
役員変更 【理事就任】 【理事辞任】	H28	6	30	【理事変更登記】 就任理事…………… 2名 辞任理事…………… 1名	・秋田地方 法務局																					
			(登記基準日)																							
	H28	7	7	【役員の任期】 H28年6月通常総会から H29年6月通常総会まで																						
			(登記完了日)																							
<p>【就任役員】(就任日：H28.06.30)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>役員区分</th> <th>氏 名</th> <th>所 属 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【理事 2名】</td> </tr> <tr> <td>副会長理事</td> <td>佐藤 謙悦</td> <td>あきた白神農業協同組合 代表理事組合長</td> </tr> <tr> <td>理 事</td> <td>斎藤 靖</td> <td>全国農業協同組合連合会秋田県本部 副本部長</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 佐藤理事は疋田理事の後任、斎藤理事は亀井理事の後任である。</p> <p>【辞任役員】(辞任日：疋田理事…H28.06.30)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>役員区分</th> <th>氏 名</th> <th>所 属 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【理事 1名】</td> </tr> <tr> <td>副会長理事</td> <td>疋田 俊一郎</td> <td>前あきた北央農業協同組合 代表理事組合長</td> </tr> </tbody> </table>						役員区分	氏 名	所 属 等	【理事 2名】			副会長理事	佐藤 謙悦	あきた白神農業協同組合 代表理事組合長	理 事	斎藤 靖	全国農業協同組合連合会秋田県本部 副本部長	役員区分	氏 名	所 属 等	【理事 1名】			副会長理事	疋田 俊一郎	前あきた北央農業協同組合 代表理事組合長
役員区分	氏 名	所 属 等																								
【理事 2名】																										
副会長理事	佐藤 謙悦	あきた白神農業協同組合 代表理事組合長																								
理 事	斎藤 靖	全国農業協同組合連合会秋田県本部 副本部長																								
役員区分	氏 名	所 属 等																								
【理事 1名】																										
副会長理事	疋田 俊一郎	前あきた北央農業協同組合 代表理事組合長																								

[5] 秋田県公益認定等委員会への申請及び届出実績

区 分	内 容	届出先		
【関連事項】 事業計画書 等の提出	・平成28年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記した書類の提出（第4回理事会承認H28.03.18）	・秋 田 県		
	区 分		申請・届出の処理日	備考
	① 提出日		平成28年03月27日	
	② 処分・完了日		平成28年04月15日	完了
【平成28年度 提出・届出実績】				
①変更の届 出 (役員変更)	・役員変更の届出の提出（変更登記完了日：H28.04.01） 【辞任理事】…1名（亀井理事）	・秋 田 県		
	区 分		申請・届出の処理日	備考
	① 提出日		平成28年04月11日	
	② 処分・完了日		平成28年04月19日	完了
②事業報告 等の提出	・平成27年度事業報告書、財務諸表等の提出	・秋 田 県		
	区 分		申請・届出の処理日	備考
	① 提出日		平成28年06月30日	
	② 処分・完了日		平成28年11月10日	完了
③変更の届 出 (役員変更)	・役員変更の届出の提出（変更登記完了日：H28.07.07） 【就任理事】…2名（佐藤理事・斎藤理事） 【辞任理事】…1名（疋田理事）	・秋 田 県		
	区 分		申請・届出の処理日	備考
	① 提出日		平成28年07月25日	
	② 処分・完了日		平成28年11月10日	完了
④事業計画 書等の提 出	・平成29年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記した書類の提出（第4回理事会承認H29.03.14）	・秋 田 県		
	区 分		申請・届出の処理日	備考
	① 提出日		平成29年03月23日	
	② 処分・完了日		平成29年03月27日	完了

[6] 諸 会 議

年	月	日	会 議 等 の 名 称	場 所 等	
H28	4	5	えだまめ販売戦略会議（主催：全農あきた）	秋田県ＪＡビル	
		14	事業検討会（秋田県・ＪＡ全農あきた・青果物基金協会）	秋田パークホテル	
		22	H28年度ＪＡ花き担当者会議（主催：全農あきた）	秋田県ＪＡビル	
		26	H28年からの果樹対策事業の推進に関する会議	東京都三会堂ビル	
	5	12	ＪＡ園芸担当部課長会議・園芸戦略対策協議会（主催：全農あきた）	秋田県ＪＡビル	
		17	H27年度決算監査（監事監査）	秋田県ＪＡビル	
	6	3	第1回理事会	秋田県ＪＡビル	
		21	えだまめ販売戦略会議（主催：全農あきた）	秋田県ＪＡビル	
	7	24	秋田県果樹産地推進協議会に係る第1回事業推進会議	秋田県ＪＡビル	
		28	指定野菜の生産出荷状況現地調査（1回目）	ＪＡかつの	
		30	第46回通常総会	秋田県ＪＡビル	
		〃	第2回理事会（役員被選任者会議）	秋田県ＪＡビル	
		13	秋田県果実出荷安定協議会第28回協議会	秋田県ＪＡビル	
		〃	秋田県果実出荷安定協議会第1回全体会議	秋田県ＪＡビル	
		21	第45回東北・北海道青果物価格安定事業連絡協議会	秋田ビューホテル	
		22	同上 現地視察（ＪＡ秋田おぼこ 夏秋トマトメガ団地）	ＪＡ秋田おぼこ	
		2	指定野菜の生産出荷状況現地調査（2回目）	ＪＡかつの	
		2	指定野菜の生産出荷状況現地調査（3回目）	ＪＡかつの	
	8	6	H28年産りんご集荷販売対策会議（主催：全農あきた）	秋田県ＪＡビル	
		8	果樹経営支援対策事業に係る農地中間管理機構との打合せ	秋田県総合庁舎	
		20	秋田県果樹産地推進協議会に係る第2回事業推進会議	ルポールみずほ	
		27	指定野菜の生産出荷状況現地調査（4回目）	ＪＡかつの	
		10	6	公益財団法人中央果実協会業務状況把握調査	秋田県ＪＡビル
			7	同上 現地視察（ＪＡ秋田ふるさと 改植園地3箇所）	ＪＡ秋田ふるさと
		13	九州地区協会との交流会（主催：青森県協会）（～14日）	青森県弘前市	
		27	H28年度野菜事業関係ブロック会議（主催：農畜機構～28日）	仙台市仙都会館	
		11	15	東北農政局指定野菜事業実態調査（ＪＡ秋田ふるさと）	ＪＡ秋田ふるさと
			18	公益法人・一般法人担当者向け研修会	秋田県庁第2庁舎
	24		第34回果実基金制度落葉果樹連絡協議会（主催：福島県協会）	福島県福島市	
	28		園芸作物事業に係る加入促進打合せ（ＪＡ新あきた）	秋田県ＪＡビル	
	12	29	えだまめ販売戦略会議（主催：全農あきた）	三種町ホテル森山館	
		6	6	ＪＡ園芸担当課長会議・園芸戦略協議会幹事会（主催：全農あきた）	秋田県ＪＡビル
7			第3回理事会	秋田県ＪＡビル	
1		26	花き秋田会第5回通常総会並びに情報交換会	秋田県ＪＡビル	
		2	H28年度道県果実基金協会業務運営協議会（主催：中央果実協会）	東京都三会堂ビル	
		8	H28年度 東北・北海道青果物価格安定対策事業職員会議	岩手県盛岡市	
		20	ＪＡグループ秋田「花き販売額20億円」達成記念祝賀会	秋田キャッスルホテル	
3		24	秋田県果樹産地推進協議会に係る第3回事業推進会議	秋田県ＪＡビル	
		2	東北・北海道青果物価格安定対策事業連絡協議会事務局長会議	秋田キャッスルホテル	
		14	第4回理事会	秋田県ＪＡビル	
	23	公社等職員共同採用試験の担当者会議	秋田地方総合庁舎		

[7] 補助金等受入実績

(単位：円)

年	月	日	事業名等	金額	
【独立行政法人 農畜産業振興機構】					
H28	4	28	特定野菜供給産地育成価格差補給事業（やまのいも H28.1～3）	146,216	
	10	27	特定野菜供給産地育成価格差補給事業（すいか 7～8）	718,397	
	11	25	特定野菜供給産地育成価格差補給事業（アスパラガス 7～9）	1,093,524	
H29	1	26	特定野菜供給産地育成価格差補給事業（やまのいも 10～12）	97,188	
補助金計				2,055,323	
H29	3	23	加工・業務用野菜生産基盤強化支援事業費（精算額）	270,560	
		31	野菜価格安定事業適正化推進業務委託費（精算額）	255,388	
事業費等計				525,948	
合計				2,581,271	
【公益財団法人 中央果実協会】					
H28	8	10	果樹経営支援対策事業（未収益含む）補助金（H28 春改植）	30,838,612	
【平成27年度実施計画承認分】					
JA名		支援対策補助金	未収益補助金		計
かつの		7,876,388	8,865,488		16,741,876
あきた北		1,314,720	876,480		2,191,200
秋田ふるさと		5,895,434	5,419,920		11,315,354
計		15,086,542	15,161,888		30,248,430
【平成28年度実施計画承認分】					
JA名		支援対策補助金	未収益補助金		計
こまち		313,642	276,540		590,182
計		313,642	276,540	590,182	
H29	3	7	果樹経営支援対策事業（未収益含む）補助金（H28 秋改植）	289,300	
【平成28年度実施計画承認分】					
JA名		支援対策補助金	未収益補助金	計	
かつの		173,580	115,720	289,300	
計		173,580	115,720	289,300	
補助金計				31,127,912	
H29	3	24	都道府県推進事務費（精算額）	1,713,411	
		27	支援事業推進事務費（精算額）	2,046,649	
事務費計				3,760,060	
合計				34,887,972	
【秋田県農林水産部 農業経済課】					
（受入補助金）					
H28	9	29	秋田県園芸作物価格補償事業費補助金 （平成28年9月7日付け指令農経-1318による補助金）	3,406,765	
H29	3	29	特定野菜価格安定事業費補助金 （平成29年2月22日付け指令農経-2689による補助金）	46,475,281	
合計				49,882,046	

[8] 価格差補給交付金交付実績

(単位：円)

年	月	日	交 付 対 象 品 目 等	金 額
【秋田県園芸作物価格補償事業】				
H28	4	19	ねぎ (H28.1~3) (H27 年度事業分)	98,409
	9	15	スイートコーン (6~7)	8,930
	10	14	みょうが (8~8)	540,203
	11	29	キャベツ (6~9)	279,876
		〃	ねぎ (7~9)	162,547
		〃	きゅうり (7~9)	19,363,827
		〃	トマト (7~9)	1,807,183
		〃	ミニトマト (7~9)	8,230,670
		〃	ピーマン (8~9)	780,114
		〃	ししとうがらし (8~9)	1,115,365
		〃	さやいんげん (6~9)	746,618
		〃	えだまめ (7~9)	23,047
		〃	輪菊 (8~9)	1,002,084
		〃	小菊 (8~9)	69,005
	12	22	米なす (8~10)	608,569
		〃	えだまめ (10~10)	15,219
		〃	みょうが (9~10)	124,410
		〃	トルコギキョウ (9~10)	1,050,969
		〃	りんどう (7~10)	41,284,848
H29	1	16	ダリア (9~11)	187,827
	2	16	ほうれんそう (9~12)	1,361
		〃	輪菊 (10~12)	28,477
		〃	小菊 (10~12)	25,953
園芸作物計				77,555,511
【特定野菜等供給産地育成価格差補給事業】				
H28	4	28	やまのいも (H28.1~3) (平成 27 年度事業分)	438,649
	10	27	すいか (7~8)	2,155,197
	11	25	アスパラガス (7~9)	2,187,049
H29	1	26	やまのいも (10~12)	291,566
特定野菜計				5,072,461
合 計				82,627,972

[9] 役員等

(平成29年3月31日現在)

役員区分等		前年度末現在	本年度退任	本年度就任	本年度末現在
理事	市長会	1	0	0	1
	町村会	1	0	0	1
	連合会	2	0	1	3
	農業協同組合	3	1	1	3
	卸売会社	1	0	0	1
	計	8	1	2	9
監事	農業協同組合	3	0	0	3
	計	3	0	0	3
合計		11	1	2	11

※ 本年度退任は、辞任も含む。

[10] 職員等

(平成29年3月31日現在)

区分 職員	前年度末現在			本年度退職			本年度採用			本年度末現在			備考
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
事務局長	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	H23.10.01 発令
事務職員	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
出向職員	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	H28.09.01 採用 (全農秋田県本部)
計	1	2	3	0	1	1	0	1	1	1	2	3	出向制度 H19.12~実施

II 事務費負担金の徴収実績

平成16年度より財政健全化対策の一環で対象事業に加入する生産者より、協会で定める事務費負担金徴収要領に基づき事務費負担金の徴収を実施するもので、平成28年度にあっては、第五期対策の初年度に当たり確実なる徴収を行うとともに、当該事務費負担金徴収総額は、**23,756**千円(前年比110%)で、その明細は下記のとおりとなった。

(単位:円・千)

区分	本年度予算額 ①	本年度徴収額 ②	差異 ③=②-①	前年度徴収額	前年比
園芸作物事業関係	11,800,000	12,408,121	608,121	12,190,707	102
特定野菜事業関係	11,200,000	11,347,688	147,688	9,459,360	120
合計	23,000,000	23,755,809	755,809	21,650,067	110

(過去の徴収実績)

(単位:千円)

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
園芸	14,337	12,794	12,679	8,689	8,289	8,977	8,595	8,315	8,421	8,852	11,584	12,191	12,408		
特定	12,508	11,750	12,460	7,459	6,222	6,579	7,410	8,405	7,867	7,527	9,803	9,459	11,348		
果実	2,309	1,447	1,491												
計	29,153	25,991	26,629	16,148	14,511	15,555	16,005	16,720	16,287	16,379	21,387	21,650	23,756		